

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	山梨学院短期大学	整理番号	2-2-002
応募テーマ	主として教育課程の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	卒業要件科目「社会体験講座Ⅱ」 『YGU 日本列島横断リレー ―フォッサ・マグナを歩く―』		
申請単位	短期大学全体		
申請担当者	三神 敬子		
<p>(取組の概要)</p> <p>本講座は、山梨学院短期大学「教育課程」において伝統的に行われてきた「社会体験型学習」の実績と課題をふまえ、発展的な取組として平成 14 年度に新設した卒業要件科目である。</p> <p>全学科 1 年生が、年度当初より実施計画に着手し、詳細な事前学習の後、9 月中旬に延べ 10 日間の日程で、「YGU 日本列島横断リレー」を実施する。</p> <p>本講座の目的は、①公共性の向上と人格形成、②自主的問題解決能力の育成、③地域・社会理解の促進である。具体的な実施内容は、山梨学院短期大学を中心として太平洋から日本海にわたるフォッサ・マグナを、糸魚川ルート 10 区間及び富士川ルート 5 区間の計 15 区間に分かれ、『たすき』をつなぎながら、学生が自主的に選択した 1 区間の自然、文化、産業に触れながら、1 人平均 20 km 以上を歩くものである。</p> <p>本教科目の評価は、出席状況、活動への取組、体験レポートの内容等総合的に行い、卒業要件「演習 2 単位」とする。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>この取組は、「地域文化の創造拠点となることを目指し、地域産業等の分野で地域に貢献できる人材を養成したい」とする山梨学院短期大学の教育目標によくマッチしており、企画の意図、実施体制、学生支援体制、規模等において優れた取組です。地域に根ざそうとする短期大学が地域社会との交流や地域社会への貢献を強化するためには、こうした総合的体験学習は有効な手法であると判断でき、本取組は他学の参考になり得ます。</p> <p>まだ 2 年目が進行中であることから、本格的な評価を下すには早過ぎるのですが、前年度の反省点を踏まえた改善が認められます。今後も積極的な改善を重ねることによって、本取組が一層充実するよう、期待します。</p>			